

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所3号機S/C内滞留ガスのパージ作業に係る面談
2. 日時：令和6年2月5日（月）13時00分～14時00分
3. 場所：原子力規制庁4階会議室
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
大辻管理官補佐、元嶋専門職、宮田係員  
  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 本社 3名（テレビ会議システムによる出席）  
福島第一原子力発電所 4名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
  - 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップにおける目標である3号機のS/C水位低下に向けて、東京電力が実施している3号機S/C滞留ガスのパージ作業に係る内容・今後の計画について説明を受けた。
  - 原子力規制庁は、上記の内容について確認するとともに、同作業に係る説明資料を第111回特定原子力施設監視・評価検討会に向けて準備するよう求めた。
  - 東京電力からは上記について了解した旨回答があった。
6. 資料  
3号機S/C内滞留ガスのパージ作業について